

一般社団法人
松本労働基準協会

70th
Anniversary



一般社団法人松本労働基準協会の目的

本会は、労働基準法・労働安全衛生法等関係法令及び諸規則等の普及徹底を期し、併せて労務管理改善・労働災害防止・労働衛生管理向上・労働保険業務等の推進を図り、もって産業労働者の安全と健康及び福祉の増進の確保、地域産業の健全な興隆発展に寄与することを目的とする。

協会業務

- 各種大会開催及び部会活動
- 労働安全衛生法に定める各種技能講習、特別教育他安全衛生教育講習会開催及び受付
- 定期健康診断の案内及び申込受付
- 労働保険事務組合の運営



一般社団法人 松本労働基準協会
会長 清水 是昭

私ども松本労働基準協会は、昭和 30 年（1955 年）、前身である松筑衛生管理者協会が主体となり、長野県労働厚生協会松本支部、松筑汽罐研究会の3会の合併によりスタートいたしました。その後、昭和 60 年に社団法人、平成 24 年に一般社団法人となり現在に至ります。

そしてこのたび、設立 70 周年を迎えることができました。今日まで当協会が継続、発展してこれましたのも、会員事業場の皆様や松本労働基準監督署をはじめとする関係各位からのご支援・ご協力とともに歴代会長、理事の方々のたゆまぬご尽力の賜物と、衷心より感謝申し上げ、敬意を表する次第です。

昨今の労働や雇用を取り巻く情勢は先行きを見通しにくい状況が続いていますが、時代の流れに関わらず、快適で安全な労働環境は従業員の皆様の健康や生産性の向上に直接的な影響を与える重要な要素です。かけがえのない私たちの暮ら

しを守るためにも、安全で安心できる職場で事故なく働くということの大切さを心に刻み、事業主・労働者の皆様が一丸となって労災防止に努めることが肝要です。

当協会といたしましては、引き続き産業安全・労働衛生・労務管理を3本柱に、事業主様と一体となって、従業員の皆様が健康で生き活きと働ける職場環境づくりに向けて、安全衛生に関する講習会の開催や、行政からの周知要請に関する情報提供などに努めてまいりたいと考えておりますが、満 70 年の節目を機に、今一度「産業労働者の安全と健康及び福祉の増進を確保し、地域産業の健全な興隆発展に寄与する」という当協会の原点に立ち返り、最善の努力を続けてまいり所存です。

当協会が、今後も引き続き会員事業場の皆様の安全安心な職場づくりの一翼を担えますよう、なお一層のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

祝 辞



厚生労働省長野労働局
局長 三浦 栄一郎

この度、一般社団法人松本労働基準協会におかれましては、節目となる設立70周年を迎えられますことを、心よりお慶び申し上げます。

また平素、清水会長をはじめ、役員・理事・会員の皆様方には、労働行政の円滑な推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

貴協会の70年間の歩みを一言で言い尽くすことは到底出来ませんが、貴協会の設立当時は、「もはや戦後ではない」（1956年経済白書）との言葉が登場するような世情の中での、産業の興隆期がありました。それと同時に当時数多く発生していた死亡災害が大きな社会問題の一つでしたが、その撲滅を官民が一体となって目指し、1972年に労働安全衛生法が施行されたことと相まって、松本平及び木曽地域の事業者が、労働災害防止をはじめ労働者の安全と健康及び福祉の増進を確保し、地域産業の健全な興隆発展を遂げるにあたって、

貴協会が多大な貢献をされたことは論を俟たないものであります。

これまでもそうであったように、企業や労働者を取り巻く環境や課題は尽きませんが、昨今の目まぐるしく変化する国際社会や経済情勢、これに伴う雇用情勢や就労環境の変化に対応しつつ、労働災害の更なる削減や長時間・過重労働による健康障害防止などの安全で健康に働くことのできる環境の整備、また、最低賃金の引上げに対する労働条件の確保といった現下の課題解決に向け、長野労働局が掲げる「安心して働ける信州のため」に、各種施策に職員一丸となって取り組んでいく所存ですので、引き続き、貴協会のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、松本労働基準協会及び会員各位の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、設立70周年の祝辞とさせていただきます。



松本労働基準監督署
署長 西尾 裕一郎

この度、一般社団法人松本労働基準協会におかれましては、設立70周年を迎えられた由、誠にありがとうございます。

また、日頃から、清水会長をはじめ、役職員、会員事業場の皆様には、労働災害防止にかかる取組をはじめ、松本労働基準監督署の業務に多大なるご理解・ご協力を賜っておりますこと、あらためて感謝申し上げます。

さて、労働基準行政の基本となる労働基準法が制定されたのは 1947 年（昭和22年）でした。

労働基準法制定から程なく、1955 年に貴協会が設立され、以来長きに渡り、会員事業場への労働関係法令の普及等を通じて、労務管理改善、労働災害防止、労働衛生管理向上等を図ってこられたこと、そして、これら貴協会の取組が松塩筑地域、木曽地域全体の労働環境、地域産

業の発展に寄与されたことは明らかであり、あらためて敬意を表します。

貴協会が 70 周年という大きな節目を迎えられたこの時に、本州、長野県を中心にあって、古くは城下町、商都松本として栄え、そして、今なお、様々な資源豊かな、私自身も本拠を構えるこの地の労働基準監督署長として迎えられたことは大変嬉しく光栄に存じます。

70 年の歴史、時代と共に、労働を取り巻く課題も移行行くとありますが、「安心して働ける信州のために」労働基準行政として、監督署職員一同取り組んでまいりますので、貴協会におかれましても、引き続きのご理解・ご協力をお願いしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

世相 トピックス

昭和23年(1948年)
・第1回NHKのど自慢
・新設高等学校発足

昭和30年(1955年)
・日本初のトランジスタラジオ発売
・現行の円貨発行開始
・流行語「頼りにしてまっせ」

昭和40年(1965年)
・プロ野球第1回ドラフト会議
・初の国産旅客機(YS-11)就航
・流行語「やったるで」「しごき」

昭和50年(1975年)
・天皇が初めて米国を公式訪問
・まんが「日本昔話」放送開始
・流行語「おじゃまむし」

昭和60年(1985年)
・NTT・JT民営化
・男女雇用機会均等法成立
・流行語「イッキ・イッキ」

平成7年(1995年)
・学校週5日制へ
・1899年統計開始以降初の人口自然減へ
・流行語「がんばろうKOBE」

平成17年(2005年)
・テレビ、ラジオでのタバコCM禁止
・中部国際空港「セントレア」開港
・流行語「小泉劇場」

平成27年(2015年)
・マイナンバー制度スタート
・「一億総活躍社会」を表明
・流行語「爆買い」

協会 事務所

昭和23年-昭和28年
松本市巴町(現大手1-9)

昭和28年-昭和42年
労基署内(城西1-3-32)

昭和42年-昭和45年
城西1-3-35

昭和45年-昭和59年
城西2-5-29

昭和59年-平成14年
長野県労働基準協会連合会
安全衛生センター内(芳野14-23)

平成14年-平成25年
島立821-1

平成25年-令和2年
島立830-12

令和2年-現在
島内3427-51

昭和23年9月

松本労働基準協会の前身となる「長野県労働厚生協会松本支部」「松筑衛生管理者協会」「松筑汽罐研究会」3会設立

昭和30年6月1日

3会合併-「松本労働基準協会」と改称。6部会設置(総務・安全・衛生・ボイラー・賃金・労災)



昭和63年頃の協会員

昭和60年6月1日

公益法人化「社団法人松本労働基準協会」と改称



平成10年頃の協会員

平成24年4月1日

一般社団法人化「一般社団法人松本労働基準協会」として発足。4部会設置(総務・安全・衛生・労務)

平成26年4月
協会HP開設



昭和34年7月

協会内に「松塩筑機械金属工業災害防止協議会」設立



当協会の特別行事「安全競争」旗
(昭和27年-昭和62年)

昭和42年

協会内に「労働保険事務組合」設立



昭和60年4月「大石建治」会長
勲4等瑞宝章受章記念式典

平成23年7月

松本労働基準協会に統合



平成12年
「松塩筑機械金属工業災害防止協議会」
全国大会へ研修



令和3年「歩行測定システム」導入
(松本労基協だより2022年10月1日写真)



平成10年頃
長野県下10協会女子職員研修風景



平成16年8月
「松本労基協だより」創刊



平成24年3月23日
「一般社団法人化」に伴う最後の評議会開催
(労基協だより2012年4月1日)

安全 スローガン

昭和20年～35年度

戦後は、戦時中の産業報国運動に対する批判もあり、安全週間から統制色を払拭したいという気持の現れからも、スローガンによる呼びかけを行わず、以来、第33回(昭和35年)まで、スローガンなしの安全週間が続いた。

昭和40年

設備・環境を改善整備して
無災害の職場をつくろう

昭和50年

みんなの工夫と努力で
さらに進めよう
職場の安全を!

昭和60年

みんなで考えみんなで築こう
災害ゼロの明るい職場を!

平成7年

つみとろう危険の芽
トップの決意みんなの努力

平成17年

トップの決意とみんなの創意
リスクを減らして進める安全

平成27年

危険見つけてみんなで改善
意識高めて安全職場

令和7年

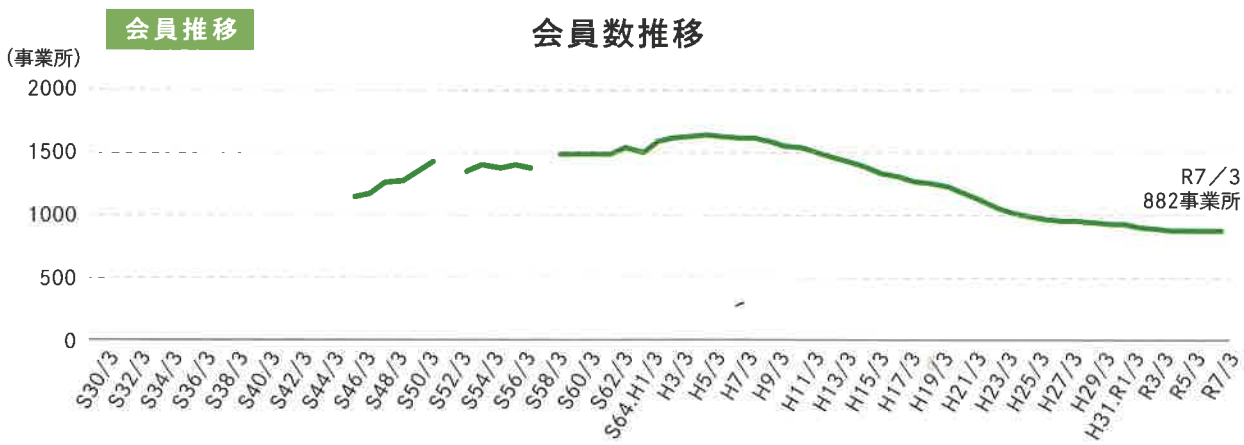
多様な仲間と
築く安全
未来の職場

歴代会長

(敬称略)

歴代	氏名	所属事業所	役職名	在任年数	その他
初代	等々力 政門	信濃三鱈(株)	社長	S23/9～S24/3	
2	大石 建治	東信製紙(株)本州製紙(株)松本工場	社長・会長	S24/4～S61/3	S47 藍綬褒章 S60 勲4等瑞宝章受章
3	岩下 弥作	長野トマト(株)	取締役	S61/4～H6/3	
4	草間 繁	富士電機(株)松本工場	工場長・顧問	H6/4～H14/4	
5	山口 順次	松本土建(株)	社長	H14/4～H18/4	
6	瀧澤 徹	松本電気鉄道(株)	社長	H18/4～H20/4	
7	岩原 徹	(株)日邦パルプ	社長	H20/4～H24/4	
8	花村 泰年	花村産業(株)	社長	H24/4～H28/5	
9	浅輪 学	IHI(株)石川島芝浦機械	取締役	H28/5～R2/5	
10	伊藤 直樹	富士電機(株)松本工場	工場長	R2/5～R6/5	
11	清水 是昭	松本ガス(株)	社長	R6/5～現在	

70年の推移



理事・監事	氏名	事業所名	役職名
代表理事(会長)	清水 是昭	松本ガス(株)	代表取締役社長
理事(副会長)	川上 善康	岡野薬品(株)	取締役管理本部長
理事(副会長)	七社 洋一	王子マテリア(株)松本工場	工場長
理事(副会長)	有賀 正	(株)巴屋	専務取締役
理事(副会長)	宇治 一成	(株)井上	執行役員管理部長
理事(副会長)	神田 一哉	木曽協和産業(株)	代表取締役
理事	高木 常行	フィット工業(株)	取締役会長
理事	白井 靖信	(株)サイバックコーポレーション	代表取締役社長
理事	田中 幸一	(株)田中機器製作所	代表取締役社長
理事	宮澤 宏和	(株)レゾナック塩尻事業所	事業所長
理事	小林 史成	アルピコ交通(株)	代表取締役社長
理事	青木 孝尚	木曽土建工業(株)	代表取締役社長
理事	菊谷 泰久	富士電機(株)松本工場	総務部長
理事	降幡 英彦	キッセイ薬品工業(株)	人事部長
理事	加藤 吉郎	セイコーエプソン(株)	松本南担当総務部長
専務理事(業務執行)	野村 博	(一社)松本労働基準協会	事務局長
監事	小松 浩康	(株)小松製作所	代表取締役社長
監事	古畑 明	上松電子(株)	取締役社長

主な行事



定時総会



産業安全大会



松本城グリーンライトアップ



労働衛生大会



新年安全衛生祈願祭



労務管理研修会



〒390-0851 松本市大字島内3427-51

TEL.0263-40-3600 FAX.0263-48-1388

┃ 主なエリア等 ┃

- 松本労働基準監督署管轄区域(松本市(梓川上野・梓・倭を除く)
塩尻市・木曽郡・東筑摩郡・安曇野市(旧明科町))
- 当協会員加入希望事業所